

# 第3期四国中央市地球温暖化対策実行計画 概要版

2018年（平成30年）3月

## 1. 第3期実行計画の基本的事項

### (1) 計画期間

- 計画期間 : 2018年度（平成30年度）～2022年度（5年間）
- 基準年 : 2013年度（平成25年度）

### (2) 計画の対象範囲

- 対象施設 : 市の直接管理施設及び指定管理施設における全事務事業
- 対象ガス : 二酸化炭素（CO<sub>2</sub>）、一酸化二窒素（N<sub>2</sub>O）、メタン（CH<sub>4</sub>）、ハイドロフルオロカーボン（HFC）

## 2. 直近の温室効果ガス排出状況

### (1) 活動量推移

- 本市の事務事業における2013年度（平成25年度）及び2016年度（平成28年度）の活動量を以下に示します。ガソリン、LPG、廃プラスチック焼却は2013年度（平成25年度）比で増加しているものの、軽油、灯油、A重油、電気については減少しています。

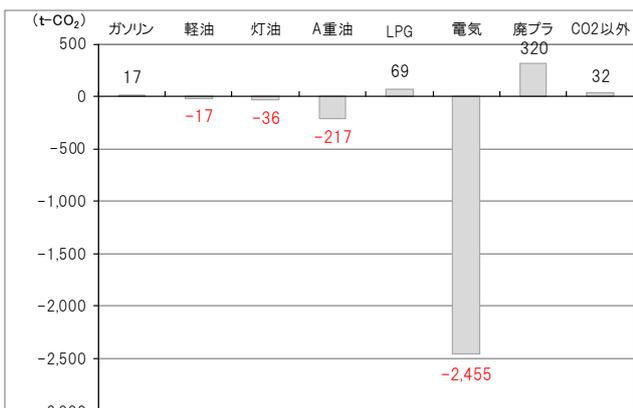
| 排出源       | 単位   | 2013年度<br>(平成25年度) | 2016年度<br>(平成28年度) | 2013年度<br>(平成25年度)<br>比増減率 |        |
|-----------|------|--------------------|--------------------|----------------------------|--------|
| 燃料        | ガソリン | ℓ                  | 175,428            | 182,571                    | 4.1%   |
|           | 軽油   | ℓ                  | 57,815             | 51,265                     | -11.3% |
|           | 灯油   | ℓ                  | 424,687            | 410,383                    | -3.4%  |
|           | A重油  | ℓ                  | 741,572            | 661,398                    | -10.8% |
|           | LPG  | m <sup>3</sup>     | 77,844             | 89,447                     | 14.9%  |
| 電気        | kWh  | 32,103,270         | 30,748,859         | -4.2%                      |        |
| 廃プラスチック焼却 | t    | 4,477              | 4,592              | 2.6%                       |        |

### (2) 温室効果ガス排出量推移

- 本市の事務事業における2013年度（平成25年度）及び2016年度（平成28年度）の温室効果ガス総排出量は、37,821t-CO<sub>2</sub>となり、2013年度（平成25年度）比で5.7%の減少となりました。
- 排出量減少の主要因は、電気の使用に伴う排出量が2013年度（平成25年度）比で10.9%（2,455 t-CO<sub>2</sub>）減少したことです。

（単位:t-CO<sub>2</sub>）

| 排出源                       | 2013年度<br>(平成25年度) |        | 2016年度<br>(平成28年度) |        | 2013年度<br>(平成25年度)<br>対比 |
|---------------------------|--------------------|--------|--------------------|--------|--------------------------|
|                           | 排出量                | 排出量    | 排出量                | 排出量    |                          |
| 燃料                        | ガソリン               | 407    | 424                | 424    | 4.1%                     |
|                           | 軽油                 | 149    | 132                | 132    | -11.3%                   |
|                           | 灯油                 | 1,057  | 1,022              | 1,022  | -3.4%                    |
|                           | A重油                | 2,010  | 1,792              | 1,792  | -10.8%                   |
|                           | LPG                | 465    | 534                | 534    | 14.9%                    |
| 電気                        | 22,472             | 20,018 | 20,018             | -10.9% |                          |
| 廃プラスチック焼却                 | 12,378             | 12,698 | 12,698             | 2.6%   |                          |
| CO <sub>2</sub> 以外の温室効果ガス | 1,170              | 1,202  | 1,202              | 2.7%   |                          |
| 温室効果ガス総排出量                | 40,108             | 37,821 | 37,821             | -5.7%  |                          |



### 3. 基準年（2013年度（平成25年度））の温室効果ガス排出状況

#### (1) 温室効果ガス排出量

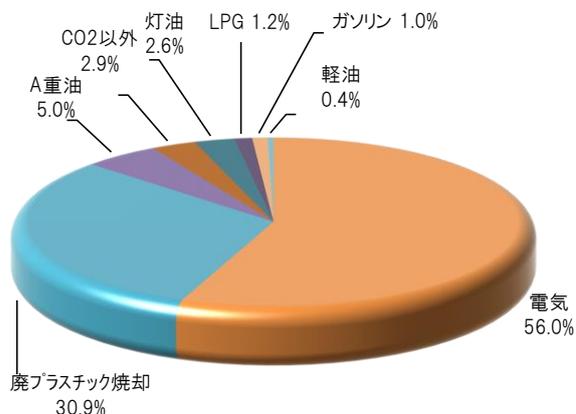
第3期実行計画の基準年度となる2013年度（平成25年度）の温室効果ガス総排出量は、40,108t-CO<sub>2</sub>となり、同排出量をもって基準排出量とします。

■ 基準排出量（2013年度（平成25年度）排出量）：40,108 t-CO<sub>2</sub>

#### (2) 排出源別排出量及び排出構成

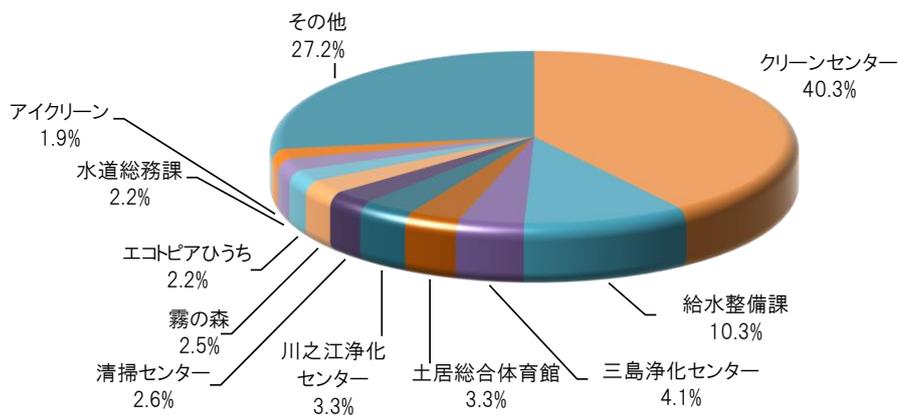
■ 電気使用に伴う排出が全体の56.0%を占め、以下、廃プラスチック焼却（30.9%）、A重油（5.0%）、CO<sub>2</sub>以外（2.9%）、灯油（2.6%）、LPG（1.2%）、ガソリン（1.0%）、軽油（0.4%）と続いています。

| 排出源                       | 活動量            | 温室効果ガス排出量 (t-CO <sub>2</sub> ) |       |
|---------------------------|----------------|--------------------------------|-------|
| 燃料                        | ガソリン           | 175,428 ℓ                      | 407   |
|                           | 軽油             | 57,815 ℓ                       | 149   |
|                           | 灯油             | 424,687 ℓ                      | 1,057 |
|                           | A重油            | 741,572 ℓ                      | 2,010 |
|                           | LPG            | 77,844 m <sup>3</sup>          | 465   |
| 電気                        | 32,103,270 kWh | 22,472                         |       |
| 廃プラスチック焼却                 | 4,477 t        | 12,378                         |       |
| CO <sub>2</sub> 以外の温室効果ガス | —              | 1,170                          |       |
| 温室効果ガス総排出量                | —              | 40,108                         |       |



#### (3) 施設別温室効果ガス排出状況

■ 温室効果ガス排出量上位10施設の排出状況は、クリーンセンターが全体の40.3%と最も高く、以下、給水整備課（10.3%）、三島浄化センター（4.1%）と続いています。



## 4. 温室効果ガス削減目標

第3期実行計画における2022年度の削減目標は以下のとおりです。

### 温室効果ガス削減目標

2022年度の温室効果ガス排出量（40,108 t-CO<sub>2</sub>）を  
2013年度（平成25年度）総排出量比▲19.2%

### 温室効果ガス削減目標の内訳

| 項目                         | 内容   | 削減目標   |
|----------------------------|--|--------|
| 省エネルギー化の推進                 | 本市の温室効果ガス排出構成、国の目標、省エネルギー化の推進等を勘案した市の削減ポテンシャルを推計   | ▲6.4%  |
| 電気のCO <sub>2</sub> 排出係数の低減 | 「電気事業における低炭素社会実行計画」における電気のCO <sub>2</sub> 排出係数の目標（国全体の排出係数で0.37kg-CO <sub>2</sub> /kWh（2013年度（平成25年度）比で平均▲35%相当）をめざす）を基に推計 | ▲11.2% |
| ごみ量の削減                     | 「四国中央市一般廃棄物処理基本計画」におけるごみ減量目標、四国中央市の将来推計人口を基に推計   | ▲1.6%  |
| 合計                         |  | ▲19.2% |

## 5. 温室効果ガス排出量削減への取組施策

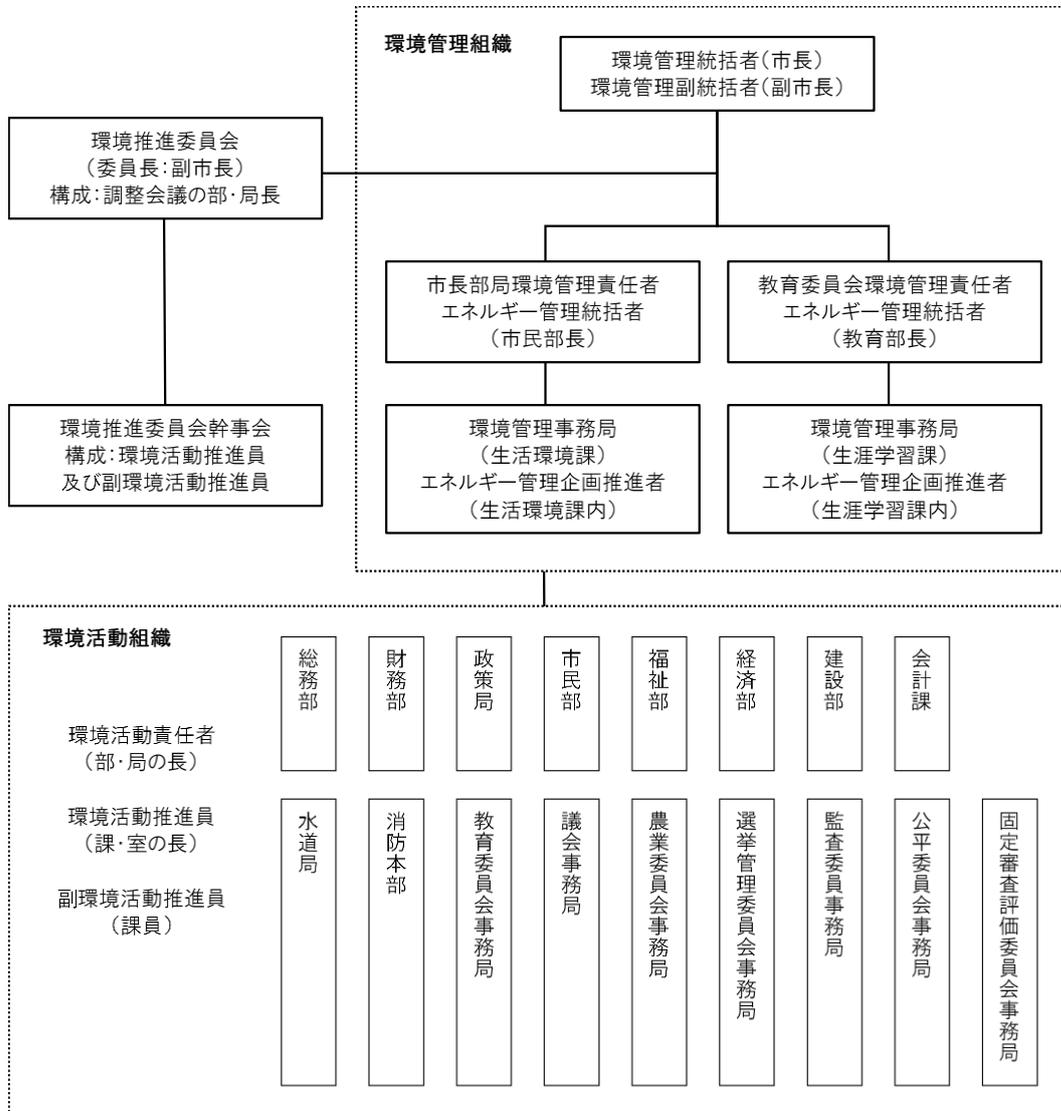
第3期実行計画においては、下記に示す施策体系図に基づき具体的な取組を実施します。

| 施策体系                    |  |
|-------------------------|--|
| 1.施設等における省エネ活動の推進       | (1) エコオフィスに関する取組<br>(2) 水使用に関する取組<br>(3) 事務用紙等使用に関する取組   |
| 2.省エネルギー・新エネルギーの導入      | (1) 省エネルギー設備の導入等<br>(2) 新エネルギーの導入等   |
| 3.公用車燃料等削減の推進           | (1) 公用車燃料等使用に関する取組<br>(2) 次世代自動車への更新   |
| 4.環境負荷の少ない製品等の購入        | (1) グリーン購入の推進<br>(2) 低炭素なエネルギーまたは資源の調達への推進   |
| 5.廃棄物の減量及びリサイクルの推進      | 廃棄物の減量及びリサイクルの推進   |
| 6.公共工事に伴う環境負荷の低減        | 公共工事に伴う環境負荷の低減   |
| 7.職員の環境意識の向上            | 職員の環境意識の向上   |
| 8.その他の温室効果ガス削減に資する取組の推進 | (1) フロン排出抑制法における機器の適正管理の徹底<br>(2) エネルギーマネジメントシステムの率先的な導入<br>(3) COOL CHOICE の推進<br>(4) エコ通勤の実施 |

## 6. 実行計画の推進

本計画は、四国中央市環境マネジメントシステム実施体制をもって実行計画推進体制とし、実行計画の運用その他についても四国中央市環境マネジメントシステムに準ずるものとします。

実行計画推進体制及び主体別



| 主体       | 担当            | 役割  |
|----------|---------------|---|
| 環境管理統括者  | 市長            | 実行計画を含む四国中央市環境マネジメントシステム全体の総括者として、環境方針の決定、環境目的・目標の決定を行います。  |
| 環境管理副統括者 | 副市長           | 環境管理統括者の役割の補佐を担います。   |
| 環境管理責任者  | 市民部長<br>・教育部長 | 実行計画推進に関わる施策の提案を行うと共に、実行計画進捗状況の調査・集計の指示を行います。なお、省エネ法により市長部局及び教育委員会事務局がそれぞれに特定事業所として認定されていることから、それぞれに環境管理責任者を置くこととします。 |
| 環境推進委員会  |               | 実行計画推進に関わる施策を審議すると共に、実行計画見直し時等には削減目標・施策についても審議を行います。  |
| 環境活動組織   |               | 各職場で実行計画運用に関わる現況調査を行うと共に、「環境審議組織」と職員間の意思疎通、職場間の意識格差の是正等を図ります。   |